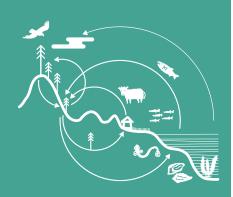


南三陸を森から語る

~ 新しい林業経営で未来を拓く ~

南三陸町は、分水嶺が行政区という流域を俯瞰できる町です。この町に降る雨は、八つの川となって志津川湾に注ぎます。南三陸の人々の営みは、森里川海のつながりそのもの。山は海からの潮風で育まれ、海は山からの恵みによって育まれ、海の人が山を、山の人が海を考える町。そんな町で、新しい林業経営による、ものづくり・エネルギー・観光・教育など様々な可能性を考える。南三陸の森から未来を語ります。



2014 6/15 🗈 16:00-19:30

司会:櫻田彩子(アナウンサー) 会場:南三陸ホテル観洋

16:00-17:00

主催者挨拶 佐藤久一郎 (南三陸森林組合長)

基調講演 「林業の未来と東北地方の森林の力」速水亨(速水林業代表)

17:00-18:00

基調報告 「経営計画作成支援ソフトと林家向け簡易 GIS について」吉田正木 (吉田本家)

「南三陸でめざす小規模分散型モデルを世界へ!~FSCとASCのコラボ認証も視野に~」

櫛田豊久 (アミタ持続可能経済研究所)

「南三陸の森から語り始める」川廷昌弘(博報堂 CSR 推進担当部長)

18:00-19:30

懇親会 (懇親会 参加費 3,000円)

懇親会参加の方はこちらからお申し込みください。受付:南三陸森林組合 担当:山内日出夫

E-mail: m-sanriku-shinrin@ec3.technowave.ne.jp TEL: 0226-46-3119 (6月10日締め切り)

南三陸森林組合フォーラム

● 主催:南三陸森林組合 共催:宮城北部流域森林・林業活性化センター/気仙沼支部/登米気仙沼本吉地区森林組合連絡協議会/南三陸山の会 ● 後援:南三陸町 ● 協力:国土緑化推進機構/ FSC ジャパン/フォレストック協会/アミタ持続可能経済研究所/復興庁「新しい東北」先導モデル事業 東北グリーン復興事業者パートナーシップ